

M32C/90, M32C/80, M16C/80, および M16C/70シリーズ用 Cコンパイラパッケージ M3T-NC308WA ご使用上のお願い

M32C/90, M32C/80, M16C/80, およびM16C/70シリーズ用Cコンパイラパッケージ M3T-NC308WAの使用上の注意事項を連絡します。

- 拡張機能#pragma SPECIALの使用について

1. 該当製品

M32C/90, M32C/80, M16C/80, およびM16C/70シリーズ用
Cコンパイラパッケージ M3T-NC308WA V.5.40 Release 00

2. 内容

拡張機能#pragma SPECIALを用いて関数を宣言するとアセンブル時に下記の エラーが発生する場合があります。

Error (asp308): Symbol was already defined as the same type

3. 発生条件

以下の条件を全て満たした場合に発生します。

- (1) 拡張機能#pragma SPECIALを用いて関数を宣言している。
- (2) (1)で宣言した関数の実体を記述している。

発生例

```
-----  
#pragma SPECIAL 255 func() /* 発生条件(1) */  
void func(void);
```

```
void func()          /* 発生条件(2) */  
{  
    .....  
}  
-----
```

4. 回避策

該当バージョンでは、拡張機能 #pragma SPECIAL を用いて関数を宣言しないでください。

5. 恒久対策

M32C/90, M32C/80, M16C/80, および M16C/70 シリーズ用

Cコンパイラパッケージ M3T-NC308WA V.5.41 Release 00以降では改修済みです。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。